

公益社団法人調布青年会議所
理 事 長 報 告

2015年度 理事長 菅 寛人

1 はじめに

設立45周年という組織として節目となる2015年度は「自らの確立 これからの飛躍へ」をスローガンに、この組織の存在意義や価値を改めて確認し自らを確立する事、そしてこれから先も地域に必要とされ続ける組織として大きく飛躍していく基礎作りを目的とし、運動を展開致しました。周年年度という事もあり、関係団体の皆様やシニアクラブ秋沢会長を始めとする多くの先輩諸兄にも非常に支えられた一年となりました。45年の歴史の重みとその責任を感じながら過ごすことができたこの一年は、特にこれから組織を支えていくメンバーにとって大切な一年となったのではないかと感じております。2016年度川端理事長にバトンを渡した今、ハツラツと会議や運動に臨んでいるメンバーを見るたび、その実感を強めている今日この頃であります。

2 ビジョンの策定と確立

2015年度の調布JCは平均入会歴が4年に満たないメンバーで構成されており、自分たちのまちの5年後10年後を考え“どんなまちであってほしいか”“そこで必要とされるJCとはどんな存在であるべきなのか”自分たちが向かうべき明確なビジョンを策定する必要性がありました。地域に対しての念入りな調査や研究のために、3月・6月例会にて、様々な地域と組織の魅力や課題を確認した上で、メンバーとの協議を重ね「(公社)調布青年会議所 中長期ビジョン2020『調布に恋する市民にあふれるまちへ ～世界に誇れる調布のために～』」を策定いたしました。各年度の理事長が事業計画を立てやすいよう、行動指針として6つの大きな指針を設け、今後の事業計画の方向性をビジョンに向かって設定できるようにいたしました。10月例会「創立45周年記念事業」にて発表するとともに、理事会・総会にて承認し、組織内に確立することができました。対内的には参考のロードマップも作成し、2020年までの具体的な目標を描く事もいたしました。皆が一丸となれるような素晴らしいビジョンを策定できたのは、多くの会議を多くのメンバーの協力で重ねていただいたお陰です。この中長期ビジョンを、メンバーが常に意識できる形として掲げられるようにしながら、2016年度以降の道しるべとしていきます。

3 調布のまちを考えるにあたって

調布は2019年ラグビーW杯や2020年東京オリンピック・パラリンピックの開催地となることとなり、これから大きく変革していくことが想定できます。まず3月例会「5年後の調布の未来を描こうセミナー」にてメンバーよりどんな地域であるべきかディスカッションを行いました。例会の前に市民・関係団体・メンバーの事前アンケートを取り、外から見た調布JCの姿や求められている事業などを浮き彫りにしてから臨んだ為、これからのあるべき調布の姿、それに向かって運動するための調布JCの姿を考えさせられる場となりました。入会年度ごとにテーブル分けをしたディスカッションはそれぞれに盛り上がり、和やかな雰囲気にもまれながら多くの発想と将来を描くことができるきっかけともなりました。このアンケートの検証結果などは今後も大切に生かしていただきたいと思っております。

続いて、6月例会「恋する調布座談会～調布の未来を描こうcafé～」では行政や地域各種団体の方々を交えて地域についてのディスカッションを行いました。調布の事を和気藹々と語り合いたいと設えた会場には70名近くの参加者で大変に盛り上がりました。調布の多くの魅力(コンテンツ)と様々な課題を共有しながら、グループごとに調布の新たなイベントを提案するというテーマに対しては大変興味深い提案がなされ、行政の方から「非常に参考になります」というお言葉もいただきました。今後のLOM事業や市政に少しでも活かしていただける事を期待しております。また、青年会議所の価値の一つが街の各種団体や市民などのハブとなりうる存在であることである、と再認識できた機会でもありました。そういった存在として確立できるかどうか、これからの組織のあり方を考える際には重要な要素と言えるでしょう。

そして、10月例会「創立45周年記念事業」では、日頃からお世話になっている関係者の皆様を始め、歴代理事長の皆様やシニアクラブの先輩諸兄とともに調布の発展とともに歩んだ歴史を振り返り、これからの調布を盛り上げていく必要があることを改めて感じる事が出来たと考えます。また45周年記念誌を作るにあたり、歴代理事長の元に足を運んでお話を聞く機会ともなりました。懐かしく思い出を語られたり、現役に対して叱咤激励をいただいたりと、先輩たちが本当に調布JCを心から愛しているのだという事を知るとともに、周年という年度でないと得られない知識や経験の継承は、組織にとって非常に大切な事だと感じました。前記の中長期ビジョンとともに、これからも調布の発展とともに歩いていく組織であっていただきたいですし、その為には引き続き先輩たちの歴史を知り、街や関係諸団体などに対する積極的な情報収集・調査研究を引き続き行っていただきたいと思えます。

4 私たちを知ってもらおう

私たちは多くの時間と様々な費用を費やし、地域に対して事業を絶えず展開しています。残念なのはその広報を十分にできていないという事です。本年は私たちの存在を調布市民に対して広く知っていただきたいという想いから広報について考える委員会を設置しました。4月例会「街に恋して発信しようセミナー」では、まずはJCを知らないという事から第1部に相模原JCOBの小池先輩を講師に迎え、VMVセミナーを設えました。調布では久々となるVMVセミナーは、数年組織を経験している身にとっても改めて確認できた事、新たに気づいた事が多くありました。特に、青年会議所がメンバーにとって「機会の提供の場である」というお話をいただき、組織やメンバーとの関わり方を再度見直さなければいけないなあ、と自らを省みる機会となりました。また第2部では経営コンサルタントの水津陽子先生を講師として、地域に人を呼び込むための事例やポイントを学べるセミナーを設えました。実際に街の活性化をした事例や手法などを数多く紹介いただいた事は、これからの調布を考え、より良い事業構築に対する素晴らしい学びとなりました。組織の原点を学びつつ街の魅力発信についても考えさせられる贅沢な例会ではなかったでしょうか。

また、次年度以降に活かせる広報の調査研究を行い、4月例会などを通じて改めて広報の重要性を認識した上で、事務局が駅前であるという最高の立地を生かした、これまでにない広報を企画しましたが、残念ながら実施には移す事が出来ませんでした。次年度以降是非実行していただきたいと思えます。

広報誌としては通年通り「あすの調布」を発行し“まずは手に取って読んでもらおう”という強い想いからユニークな紙面をデザインして多くのメンバー、特に先輩の皆様にご覧いただき2015年度の事業やメンバーの姿を知っていただく事に成功いたしました。多くの先輩から「あすの調布読んだよ」と声をかけられ、本当に嬉しかったです。次年度以降も例年の形に流されることなく、どんな目的で発行するのかを明確にし、視野を広げながら作成していただきたいと思えます。また、ホームページやSNSによる情報発信も力を入れて行いました。HPについては“外部の方に見てもらおう”という視点でデザインや内容を一新し、次年度以降も同じデザインで踏襲していける事に配慮しました。また、これまでと次年度以降の“情報を蓄積できるツール”であるべき、という考えからも工夫を凝らしました。日頃の運営について特記すべきは、理事会審議の直後に例会案内などを更新するなど、常にスピード感を持って最新の情報発信を一年間通して行うことができました。SNSについても公益社団法人として相応しい情報提供を心がけて情報発信いたしました。「あすの調布」「ホームページ」については、作り方・運営の仕方によって最高の広報手段となり、拡大にも繋がっていくはずと確信していますので、次年度以降も大切な業務として認識していただきたいです。

5 子ども達の笑顔が地域を活性化させる

本年の青少年事業を構築する際に繰り返しお願いした事は「子供たちの目線に立って」という事でした。運営で手一杯になりがちな事業では、どうしても一番大切な視点が失われやすいと感じていました。子供がいらっしゃらないメンバーには中々難しい事だったかもしれませんが、これもJCでの成長の機会と考えています。

5月には恒例の「第29回わんぱく相撲調布場所」を調布駅前広場にて開催しました。様々な不安要素も想定される中、担当メンバー達の“市内の多くの方にわんぱく相撲の存在、そして子供たちが頑張っている姿を見てもらいた

い”という強い思いで実現することができました。ガードレールにのぼりが立ち並んだ時の感動と安堵感は忘れられません。わんぱく力士も246名と例年以上の参加に恵まれ、当日ギリギリまで一生懸命準備と設営をされたメンバーの達成感は大きかったのではないのでしょうか。この青年会議所ならではの素晴らしい事業について、次年度以降も参加者増加をさせる事、地域のイベントとして更に根付かせていく事がこれからの課題となるでしょう。また、昨年全国大会まで進出したわんぱく力士に本年も期待が寄せられましたが、残念ながら都大会で敗退となりました。それぞれのわんぱく力士たちには勝った自信と負けた悔しさを成長の糧としてもらえることを願っています。

商工会青年部さんとの青年経済人会議を本年も立ち上げました。目的やルールが違う他団体と一つの事業を構築するという事は、単に他団体と交流をするという事を超えて、多くの調整する力や人を巻き込む力などを必要とし、メンバーにとって大きな学びの場となります。本年は「青少年を中心とした地域経済発展」という難しいテーマに挑んでいただき、11月例会「子どもシュラン総選挙2015 in 調布」を開催することができました。市内の飲食店のアンケートを取り、上位飲食店に子どもたちが取材を行った記事を実際に冊子にするという手法で子どもたちの達成感に繋げ、例会では取材した店舗のプレゼンを子どもたちにしてもらいました。子どもたちの豊かな感性や秘めた才能に触れる機会となったと思います。非常にボリュームの大きい事業でしたが、実行委員会の発想力と行動力で素晴らしい事業としてまとめ上げていただきました。

本年の青少年事業はどちらも実行委員会にて構築されましたが、子どもたちの沢山の笑顔や涙と共に育まれた、実行委員会主要メンバー達の大きな成長こそが何よりの収穫だったのではないかと感じています。2人の実行委員長が褒賞で最優秀賞を受賞されたことも確かな証拠です。また昨年の事業である「ランニングバイク大会 ～子供の笑顔が地域のチカラ～」が日本青年会議所の褒賞「青少年育成スポーツ部門」にて優秀賞を受賞する事もでき、調布JCメンバーのとてつもない実力を再確認するとともに、この組織の一員である事を誇りに思える、大変に意義のある受賞となりました。

6 会員拡大について

12名の卒業を控えた本年は15名入会を目標に、役員で構成された会員拡大戦略室を中心に拡大運動を展開しました。役員全員の拡大への責任と意識向上を通じ、メンバー全員が拡大の意識を高めていただきたいと、あえて拡大に特化した委員会は設けなかったわけですが、逆に責任感や行動力が分散し、問題点を多く露呈させた状況にもなりました。そんな中、高橋直前理事長には室長として旗振りをいただき、拡大マップ・拡大ウォークなどの手法を取り入れ100名以上の拡大候補をリストアップすることができました。調査研究の一部として、入会につなげられるようなマニュアルやパンフレットを作る事や、ホームページを拡大の目線でさらに工夫していく計画については実行には移せなかったため、是非次年度以降に作成して欲しいと考えます。

会員拡大の結果としては計9名の入会となり、退会者を含めると10名減での引き継ぎとなってしまいました。残念ながら目標には達しませんでした。次年度以降につながるであろう人材が多く入り、早速組織で活躍していただいている姿を見て、やはり新陳代謝を繰り返すこの組織には拡大は本当に大切な運動である、と再認識した次第です。そして2016年度はモチベーションの高いメンバーが多く在籍し、組織の盛り上がりが大いに期待できる状況ではないかと感じております。

また、7月例会「柴崎ラブジェネレーション ～調布版大人エレベーター～」では現在の事務局を中心とした柴崎駅北口商店街の飲食店を会場とし、多くの先輩たちを迎えて開催することができました。現在の現役メンバーの活動している雰囲気を感じていただき、柴崎の街を多くの人に知ってもらいながら、様々な年代の先輩方と交流をする事ができました。調布JCの数々の思い出を語っていただき、現役メンバーも視野が広がったのではないのでしょうか。多くの先輩方からお褒めの言葉や、もっとこういう機会を増やしてほしい、という大変に嬉しい言葉をかけていただきました。次年度以降も引き続き先輩方と魅力ある交流の場を設け、様々な意見交換や組織の歴史継承を行っていく事が、メンバーの自己成長にもつながり、組織が魅力あるメンバーで溢れば、おのずと会員拡大につながっていくと確信しております。

7 青年会議所を楽しもう

多くの地域経済人との交流から指導力を向上しようという狙いから、8月例会「商売繁盛&仲間づくりのつどい ～ビジネスマッチングwithワイン～」という異業種交流会を開催しました。ワインについてのセミナーを受けた後、全員との名刺交換や自己PRなどの工夫によって、その後のフリートークが非常に盛り上がり、多くのつながりが生まれていました。例会後の懇親会では、別会場であったにも関わらず多くの一般参加者が引き続き参加いただき、この例会での時間が参加者にとって非常に意味のある事だったのではないかと感じました。このつながりが地域で広がり、それぞれの成長などにつながっていく事を願っています。また、この例会を通じて2名の入会にも繋げることができたという収穫の多い時間となりました。

組織を楽しむためには、まずはその枠組みを明確にする必要があります。本年度は公益社団法人取得後、初めて定款の改定を行いました。委員会内のワーキンググループという形で様々な視点から定款を見直し、一言一句読み返してみると、現在の組織の現状には見合わない部分や伝わりやすくした方が良い部分が多く見つかりました。東京都にも多くの指摘を受けた後、理事会・総会の承認を経て定款改定を実施することができました。普段読み返す事が少ないであろう定款が、どんな運動を展開していこうかという根幹を担っている事、つまり組織の運動に大きく影響している事を改めて実感する事ができました。また必要な時にはいつでも定款を見直す事ができるという良い実績にもなったのではないのでしょうか。また本来であれば、長期間見直す事ができていない運営諸規定の見直しまでを行い、メンバーがより運動を円滑に行っていくための土台作りをしたかったのですが、次年度以降の課題として責任をもってしっかりと引き継いでいきます。

8 おわりに

目を閉じてこの一年を振り返ると、45年という長きにわたり調布市の発展と共に確かに歩んできた歴史と、その歴史を連綿と紡ぎ続けていただいた多くの先輩方の存在をしっかりと感じながら、多くの心強い現役メンバーと共に過ごすことができた喜びを、改めて昨日のここのように感じる事ができます。理事長立候補の際の所信表明に「高く飛ぶためには、一度しゃがむ事が必要」と組織の基盤を固める決意で臨んだ一年でしたが、メンバーの不慮の事故や数名の退会者など、自分の想定した平穏とはいえない年度となりました。自分が決断に迷った時、進む事が苦しくて立ち止まろうとした時、常に周囲には支えてくれるメンバーと暖かい先輩達の声がけがありました。この一年ほど、自分が一人ではない事、いつも周囲の方々に支えられて生きていると感じた事はありませんでした。入会の時には考えもしなかった、理事長という素晴らしい役職を任せていただいたメンバー、先輩方、そして会社や家族には本当に感謝しております。立場が人を変える、と言われていた通り、理事長という立場が私の視野を広げ、人間としても組織人や社会人としても成長をさせていただいたと感じております。メンバーの皆さんには一人でも多く理事長という役職を経験してほしいと強く思うようになりましたし、これからはそういった事を支えていきたいと思えます。この素晴らしい組織の価値を一人でも多くの方に感じてもらえるためには、これからも調布に青年会議所があり続けることが必要です。そのためには時代に合わせた組織であること、品格があり地域に必要とされる組織であること、日々の運動に集中すると忘れがちな、そういった大切なことをこれからも後輩たちに伝えていきたいと思えます。

常に支えていただいた副理事長、いつも傍で支えていただいた専務室、直前理事長をはじめとして、2015年度に関わっていただいた全ての皆様に改めて感謝をお伝えするとともに、2016年度の川端理事長率いる調布JCが、2020年にむけて掲げたビジョンに向かって大きく飛躍することを祈念して、2015年度の報告とさせていただきます。一年間、本当にお世話になりました。

事業報告

I. 事業

1. 地域社会の健全な発展や、文化及び芸術の振興に資する事業（定款第5条第1項第1号 事業）

(1) 45周年記念事業の実施／主催事業 恋する中長期委員会

事業名称 (公社)調布青年会議所 2015年度 10月例会 45周年記念事業

開催日時 2015年10月6日(火) 17:30~19:20

開催場所 調布市文化会館 たづくり くすのきホール

参加者 149名(正会員52名、オブザーバー2名、シニアクラブ31名、一般・来賓・来訪JC64名)

事業内容 45周年記念事業で、調布市行政や関連団体、調布市民に私たちの「感謝」と「ビジョン(使命感)」を伝えました。新陳代謝を繰り返すこの組織には、私たちが進むべき方向を示す地図が必要です。私たちのまち調布の5年後10年後を考え、どんなまちであってほしいか。そこで必要とされるJCとはどんな存在であるべきなのか。本年度は、私たちが向かうべき明確なビジョンを策定し、それを発表しました。

(2) 「あすの調布」の発行／主催事業 広報交流あすの調布創造委員会

発行月 1月、3月、6月、9月、12月

配布先 メンバー、特別会員、賛助会員、

事業内容 年間5回の広報誌を発行いたしました。元旦号では2015年度役員の抱負を中心に、各月の4回の特集では会員の素顔に迫り、各正会員の日常を紐解きました。オリジナルのコラムや各クラブの特集に加えて、VS委員会という形で他の委員会メンバーとの懇親を図る企画にもチャレンジいたしました。一番こだわった部分を見るものにインパクトを与える工夫であり、力を注いだのは表紙のデザインであると思います。理事長や専務にご協力を仰ぎながら、毎回楽しい表紙になるように尽力いたしました。

(3) HPの管理・更新／主催事業 総務委員会 2015

開催日時 2015年1月1日から12月31日

事業内容 今年度はホームページを一新して、一般の方目線でのより分かりやすいサイト構成を目指しました。また例会案内や例会報告は、基本的には審議後及び事業後三日以内を心掛けて行い、年間を通してほぼ期日通りに更新致しました。特に今年度から始めた活動報告は、一年を振り返る上での重要な情報の蓄積となりました。

(4) 中長期ビジョン策定への意見抽出・模索事業の開催／主催事業 恋する中長期委員会

事業名称 3月例会 5年後の調布の未来を描こうセミナー ~明るい豊かな社会の実現を目指して~

開催日時 2015年3月19日(木) 20:00~22:00

開催場所 電気通信大学リサーチ 東京都調布市調布ヶ丘1-5-1

参加者 ・例会当日・42名(正会員39名、オブザーバー3名)

・事前にアンケートで収集した声(正会員、市民、関係団体)

正会員51名、市民100名、関係団体222名(計373名分)

事業内容 まずは自らを見つめ直すという観点で調布青年会議所メンバーならびにオブザーバーを交え、調布青年会議所の今後について議論をする例会となりました。手法は事前のアンケート調査による結果を事前にメンバーへ共有し、それを基に今後の課題や展望について議論をする例会です。45周年を迎える上でビジョン策定の土台となった事業がこの3月例会です。

- (5) 中長期ビジョン策定への意見抽出・模索事業の開催／主催事業 恋する中長期委員会
 事業名称 6月例会 恋する調布座談会 ～調布の未来を描こう CAFÉ～
 開催日時 2015年6月18日(木) 18:30～21:00
 開催場所 ASIAN TAIPEI
 参加者 69名(正会員43名、オブザーバー1名、一般参加者26名)
 事業内容 調布の問題点に向き合っている各種諸団体の方々を交え、調布の街が愛されるよう地域づくりを考える場として意見交換会(座談会)を行いました。手法はグループに分かれて、グループ内司会者(本委員会メンバー)の進行にしたがって意見交換を実施、調布市役所からの話題提供を基に関連する意見をカードに記載し、整理しました。最後にはグループごとにプレゼンテーションをしていただく設えとなりました。
- (6) 福祉まつりの参画／参画事業 専務室
 事業名称 第38回調布市福祉まつりの参画
 開催日時 2015年12月6日(日) 9:30～14:30
 開催場所 調布駅前広場
 事業内容 第38回福祉まつりの趣旨に賛同し、(公社)調布青年会議所が行う販売収益を寄付に充て地域の福祉に役立てて頂くため、ちゃんこ鍋の販売を行いました。また、例年と同様、他団体の方々との交流も図らせていただきました。
- (7) 継続的かつ効果的な広報の調査研究／主催 広報交流あすの調布創造委員会
 事業名称 継続的かつ効果的な広報の調査研究
 開催日時 通年及び中長期継続
 開催場所 調布青年会議所事務局
 参加者 (公社)調布青年会議所正会員及び一般
 事業内容 公益社団法人調布青年会議所の中長期的に継続できる広告媒体の研究を行いました。事業としては中長期的に広報の発信をできる媒体として広告ポスターの作成を行い、映像で紹介できる形に作り上げる計画を進めてまいりましたが実施には至りませんでした。こと広報の調査研究に關しましては、随時様々に検討してきたのに併せ、例会も実施してきておりますので、委員会一人一人、そして正会員にも重要性と考える機会を提供させていただくことは叶い、一定の成果は得られたものの、本議案で通して頂いた予算に関しては事業実施に至らず、手を付けることができませんでしたのでご報告致します。しかし、広報の調査研究のテーマは調布青年会議所が存続する以上常に付きまわっていくテーマになりますので、本年途中まで作らせていた映像然り、検討した内容に關しましては、次年度以降に引き継がれることを心よりお願い申し上げます。
- (8) 他団体事業の参画・協力/参画・参加事業 専務室・事務局
 事業名称 調布よさこい2015
 開催日時 2015年8月30日(日) 11:00～17:00
 開催場所 調布駅南口広場
 協力内容 2015年度で13回目を迎える「調布よさこい」は、前身である「ふるさと祭り」を調布青年会議所で立ち上げた経緯から、毎年、調布青年会議所から「調布よさこい」に人員を輩出しています。本年度も「調布よさこい」に参加して会場の盛り上げに協力しました。
- (9) 他団体事業の参画・協力/参画・参加事業 専務室・事務局
 事業名称 わが町、ちょうふ～こどもの王国～
 開催日時 2015年10月23日～2015年11月3日
 開催場所 調布市せんがわ劇場
 協力内容 本年4回目となる「第4回調布市せんがわ劇場市民参加演劇公演」が開催され、本年はこどもにスポットを当てた企画にパネル展示として協力しました。

2. 地域産業経済に関する調査研究及び地域産業経済の健全な発展に資する事業（定款第5条第1項第2号 事業）

(1) 青少年を中心とした地域経済発展の新しいモデルを目指す事業の開催／主催事業 青少年委員会

事業名称 子どもシュラン総選挙 2015 in 調布

開催日時 2015年11月22日(日) 10:00~13:30

開催場所 調布市民プラザあくろす

参加者 138名(正会員43名、調布商工会青年部35名、市内小学生4~6年生60名)

事業内容 調布市内の公立小学校に通う4年生以上の生徒を対象に、市内の飲食店に関するアンケート調査を実施しました。そこで上がってきた店舗を対象に事前に子供達2~3人によるインタビューを実施し、その結果を基に冊子の作成を行いました。事業当日はインタビューを行った店舗の魅力を保護者や、JCメンバーに制限時間内に作った資料で発表するといった形式で行い、JCメンバー、子供達の投票によって優秀者の表彰を行いました。子供達の発表方法は様々で各グループ趣向をこらした素晴らしいものになりました。子供向けの事業の場合、多くは子供達の笑顔が溢れるものだと思いますが、本例会では子供達の真剣な表情が多くみられる例会になりました。

(2) 広報の可能性と必要性を知り、新たな手法の創造／主催事業 広報交流あすの調布創造委員会

事業名称 街に恋して発信しようセミナー

開催日時 2015年4月19日(日) 13:00~17:30

開催場所 電気通信大学リサーチ3階

参加者 63名(正会員39名、オブザーバー3名、一般参加者21名)

事業内容 第1部「青年会議所って何だ?」では、講師をお招きし、メンバー向けのVMVセミナー(Vision, Mission, Values)を行うことで青年会議所の価値・目的・ヴィジョンを明確とし今後運動を行っていく上での基礎知識を身に付け、第2部「調布に人を呼び込む『勝利の方程式』」では、全国様々な街の自治体や商工会、青年会議所等の団体向けに地域のリーダー育成講座や、地域振興講座などを手掛けている有限会社フォーティ R&C 水津陽子氏をお招きし、東京オリンピック、パラリンピック開催予定地であり、多くの魅力を持った我がまち調布の5年後10年後に向けた街づくりの可能性や手法について、他の地域の事例などを踏まえて学び、また、それを効果的に広報していくにはどうしたらよいかをテーマに講演を行う、2部構成のセミナーを開催いたしました。調布青年経済人会議で選定した調布のお土産10選から何種類かを中心に用意し来場者の方に調布の魅力について少しでも触れてもらえるよう会場内にお菓子、飲み物を用意し、休憩時間にリラックスして頂きながら進行しました。

3. 次世代を担う児童又は青少年の健全な育成を目的とする事業（定款第5条第1項第3号 事業）

(1) わんぱく相撲調布場所の開催／主催事業 青少年委員会

事業名称 第29回わんぱく相撲 調布場所

開催日時 2015年5月10日(日) 8:30~15:45

開催場所 京王線調布駅南口駅前広場

参加者 301名(正会員45名、調布市・狛江市在住若しくは在学の小学生246名、狛江青年会議所メンバー1名・学生ボランティア9名 保護者・見学者は除く)

わんぱく力士内訳: 1年生男子52名/女子10名・2年生男子41名/女子11名・3年生男子33名/女子10名・4年生男子33名/女子5名・5年生男子26名/女子7名・6年生男子11名/女子7名

事業内容 単年度で終わる事業が多い青年会議所の中で本年29回を数えるわんぱく相撲では、継続事業の強みを生かし、昨年その前からの地道な広報活動があった為、246名という多くの子供に参加して頂く事が出来ました。調布駅南口という交通の便の良い場所で行えた事も、このことに寄与したと思っています。交通の便も良く、日影が多く、広くて観客席が沢山確保出来る、そんな全てが完璧な会場を探すことは容易ではありません。青少年委員会では、多くの子供に参加してもらい、調布青年会議所の運動を多くの市民の方の目に触れさせたいと考えていましたので、調布駅南口での開催はその目的を達成出来た良い会場だったと考えています。また、継続して参加する子供の少なさを懸念する声もありました。しかし、アンケートの結果を見ると95.5%の参加者は次年度のわんぱく相撲の参加に好意的であり、6年間皆勤出場の可能性がある子も14名と、決してそんなことは無いという結果を得ることが出来ました。この事は、青年会議所として自分達の運動に、わんぱく相撲の実施に自信を持てる数字だと考えています。

4. 地域を牽引する人材を育成する事業（定款第5条第1項第4号 事業）

(1) 人材育成を目的とするひとつづくり事業の開催／主催事業 専務室

事業名称 異業種交流会 8月例会

開催期間 2015年8月28日（金） 18：00～22：00

開催場所 yuuyoo CAFÉ（ユーヨーカフェ）

参加者 70名（正会員33名、一般37名）

事業内容 調布を中心とした地域で事業を営む20代半ばから40代の経済人に対して、同じ地域で事業の成功や地域の発展などを目指す同年代の経済人と交流する機会を提供することにより、意識の向上を促し、指導力を向上させてもらうことを目的とした事業を実施しました。

5. 新年度の運動方針を発表する事業（定款第5条第2項第3号 事業）

(1) 新春地域懇談会の開催／主催事業 総務委員会2015

事業名称 2015年度公益社団法人調布青年会議所1月例会

2015年度公益社団法人調布青年会議所並びに同シニアクラブ合同新春地域懇談会

開催日時 2015年1月14日（水） 19：00～21：22

開催場所 調布市文化会館たづくり 12階 大会議場

参加者 201名（正会員49名、シニアクラブ53名、来訪JC62名）

来賓・来訪JC内訳：日本JC3名、東京ブロック役員4名、東京ブロック内各地青年会議所、18LOM55名、来賓者：37名

事業内容 2015年度、管理事務長の初陣を飾る例会であり、地域の方々と新春の慶びを交歓する場とし、また日頃関わりのある団体や行政、各個人の皆様に感謝を伝え、さらには新年度の公益社団法人調布青年会議所の方針、ビジョンをお伝えする場として開催。また本年度45周年を迎える私たちは、地域の多くの方々との連携をとっておりますが、さらに益々公益性の高い運動を行って行かなければならない上で多方面の方々との絆を深めることは重要だと考え、本年度はさらに前進を目指し、JC運動のさらなる邁進への誓いと責務を示す事が出来ました。

6. 事業年度毎に事業年度を振り返る事業（定款第5条第2項第4号 事業）

(1) 卒業例会・納会の開催／主催事業 広報交流あすの調布創造委員会

事業名称 2015年度公益社団法人調布青年会議所 12月第二例会

第一部・卒業式

第二部・納会

開催期間 2015年12月13日（日） 14:30～20：30

開催場所 第一部：調布クレストンホテル 8階 クレストンルーム

第二部：調布クレストンホテル 8階 クラウンルーム

参加者 90名（正会員49名、シニアクラブ38名、オブザーバー3名）

事業内容 本年度卒業を迎えた正会員12名の卒業式と2015年度を締めくくる納会を開催いたしました。第1部の卒業式では今後シニアクラブをはじめとし、調布市各所で活躍をなさる卒業生を現役時代の映像や写真、また本人のスピーチなどによって多くの諸先輩方の前で共に振り返りました。第2部の納会では卒業生を中心としたアトラクションを設え、シニアクラブの諸先輩方との交流をはかりました。また本年度の活動を報告し、褒章の発表も行うと共に次年度への継承式も執り行いました。卒業式、納会ということもあり現役メンバーの参加動員が多かったのは収穫であり、会を通して開会から閉会まで、シニアクラブ諸先輩方をはじめ多くの皆様にご協力をいただき終始和やかに進行致しました。

7. その他本会の目的を達成するために必要な事業（定款第5条第2項第5号 事業）

(1) 会員拡大調査研究及び会員拡大戦略会議全体会議運営／主催事業 会員拡大戦略室

事業名称 2015年度（公社）調布青年会議所 会員拡大調査研究及び会員拡大戦略会議全体会議運営

開催日時 通年

開催場所 調布青年会議所事務局等調布市内各所

参加者 調布青年会議所メンバー正会員65名・入会対象者全般

事業内容 会員拡大戦略会議を定期的開催し、入会候補者のリストを作成。会員拡大に向けた情報発信について協議した。

(2) シニアクラブ合同懇親会の開催／主催事業 広報交流あすの調布創造委員会

事業名称 2015年度公益社団法人調布青年会議所 7月例会 シニアクラブ合同納涼例会
『柴崎ラブジェネレーション』～調布版 大人エレベーター～

開催日時 2015年7月22日(水) 19:00～22:00

開催場所 公益社団法人調布青年会議所事務局及び近隣飲食店
鳥清・お好み焼き竹とんぼ・Def's・はちきん・朝寿司

参加者 80名(正会員40名、シニアクラブ40名)

事業内容 様々な世代(ジェネレーション)のシニアと現役の懇親を図る事を重要視して、シニアクラブ5～6人、現役5～6人のグループを形成し、3回転の世界カフェ方式で実施しました。テーマを決め、コーディネーターが中心となって大きな脱線が無いように注意しながら進めました。(ステージ1シニアが現役だったころのJCの様子、エピソード等を現在と照らし合わせる。ステージ2シニアが期待する今後のJCの可能性と現役の目指したいJCを照らし合わせる。ステージ3調布の明るい豊かな社会について語り合う。)事務局を中心に柴崎駅周辺を歩いて回っていただくことによって、青年会議所を街の人にアピールすると共に、日頃お世話になっている商店街の方々への御礼も事業の想いに込めました。

II. その他

総会の開催／
理事会の運営／

※総会報告を参照
※理事会報告を参照

総 会 報 告

第4回 定時総会（2月例会）

- 1、招集年月日 2015年2月9日（月）
- 2、開催年月日 2015年2月19日（木） 19時30分
- 3、開催場所 調布市文化会館たづくり 8階 映像シアター
- 4、正会員数 61名
- 5、出席正会員数 49名（本人出席35名 委任状出席14名）
- 6、議事
議長選出の件 根本幸一郎君
定足数の確認
議事録署名人の選任 佐保田豊太君 粕谷洋亮君
第一号議案 公益社団法人調布青年会議所 2014年度 事業報告承認に関する件
第二号議案 公益社団法人調布青年会議所 2014年度 決算報告承認に関する件
第三号議案 公益社団法人調布青年会議所 2015年度 補正予算（案）承認に関する件
以上全議案可決承認

第1回 臨時総会（9月例会）

- 1、招集年月日 2015年8月31日（月）
- 2、開催年月日 2015年9月8日（火）
- 3、開催場所 調布市文化会館たづくり 8階 映像シアター
- 4、正会員数 65名
- 5、出席正会員数 55名（本人出席40名 書面表決11名 委任状出席4名）
- 6、議事
議長選出の件 白浜利崇君
定足数の確認 51名（本人出席36名 書面表決11名 委任状出席4名） ※19時30分時点
議事録署名人の選任 一志浩平君 井上一格君
第一号議案 公益社団法人調布青年会議所 2016年度 理事長選挙当選者承認に関する件
第二号議案 公益社団法人調布青年会議所 2016年度 役員予定者承認に関する件
以上全議案可決承認

第2回 臨時総会（12月第一例会）

- 1、招集年月日 2015年11月27日（金）
- 2、開催年月日 2015年12月4日（金） 19時30分
- 3、開催場所 調布市文化会館たづくり 8階 映像シアター
- 4、正会員数 62名
- 5、出席正会員数 57名（本人出席36名 委任状出席21名）
- 6、議事
議長選出の件 後藤文誉君
定足数の確認
議事録署名人の選任 井上一格君 粕谷洋亮君
第一号議案 公益社団法人調布青年会議所 定款改訂に関する件
第二号議案 公益社団法人調布青年会議所 中長期ビジョン2020に関する件
第三号議案 公益社団法人調布青年会議所 2016年度 理事長承認に関する件
第四号議案 公益社団法人調布青年会議所 2016年度 役員承認に関する件
第五号議案 公益社団法人調布青年会議所 2016年度 組織図（案）承認に関する件
第六号議案 公益社団法人調布青年会議所 2016年度 事業計画（案）承認に関する件
第七号議案 公益社団法人調布青年会議所 2016年度 収支予算（案）承認に関する件
以上全議案可決承認

理 事 会 報 告

第1回理事会 日時：2014年11月21日(金) 20:00~22:10

会場：公益社団法人調布青年会議所 事務局 Room A

審議事項：

① (公社) 調布青年会議所 2015年度 事業計画(案)承認に関する件 (可決)

② (公社) 調布青年会議所 2015年度 予算書(案)承認に関する件 (可決)

③ (公社) 調布青年会議所 2015年度 組織図(案)承認に関する件 (可決)

④ (公社) 調布青年会議所 2015年度 1月例会日時場所に関する件 (可決)

協議事項：

① (公社) 調布青年会議所 2015年度 1月例会について

② (公社) 調布青年会議所 2015年度 3月例会について

第2回理事会 日時：2014年12月25日(木) 21:00~23:00

会場：公益社団法人調布青年会議所 事務局 Room A

審議事項：

① (公社) 調布青年会議所 2015年度 1月例会に関する件 (可決)

② (公社) 調布青年会議所 2015年度 3月例会に関する件 (可決)

③ (公社) 調布青年会議所 2015年度 ホームページの改善・管理・更新に伴う
予算執行に関する件 (可決)

④ (公社) 調布青年会議所 2015年度 あすの調布の発行に伴う予算執行に関する件 (可決)

⑤ (公社) 調布青年会議所 2015年度 各クラブ名義使用承認に関する件 (可決)

⑥ (公社) 調布青年会議所 2015年度 正会員入会に関する件 (可決)

協議事項：

① (公社) 調布青年会議所 2015年度 4月例会について

第3回理事会 日時：2015年1月27日(火) 20:00~22:53

会場：公益社団法人調布青年会議所 事務局 Room A

審議事項：

① (公社) 調布青年会議所 2015年度 他団体事業(さくらプロジェクト)への協力の伴う
予算執行に関する件 (可決)

協議事項：

① (公社) 調布青年会議所 2015年度 4月例会について

第1回臨時理事会 日時：2015年2月6日(火) 20:00~22:00

会場：公益社団法人調布青年会議所 事務局 Room A

審議事項：

① (公社) 調布青年会議所 2014年度 事業報告承認に関する件 (可決)

② (公社) 調布青年会議所 2014年度 決算報告承認に関する件 (可決)

③ (公社) 調布青年会議所 2015年度 5月例会の実施に伴う実行委員会の設置に関する件 (可決)

④ (公社) 調布青年会議所 2015年度 補正予算(案)承認に関する件 (可決)

⑤ (公社) 調布青年会議所 2015年度 2月例会(定時総会)に関する件 (可決)

第4回理事会 日時：2015年2月26日(木) 20:00~22:00

会場：公益社団法人調布青年会議所 事務局 Room A

審議事項：

① (公社) 調布青年会議所 2015年度 5月例会 日時及び場所承認に関する件 (可決)

② (公社) 調布青年会議所 2015年度 「東日本大震災慰霊祭 2015」
後援名義受託に関する件 (可決)

③ (公社) 調布青年会議所 2015年度 正会員入会に関する件 (可決)

協議事項：

① (公社) 調布青年会議所 2015年度 4月例会について

② (公社) 調布青年会議所 2015年度 5月例会について

第5回理事会 日時：2015年3月26日(木) 20:00~22:00
会場：公益社団法人調布青年会議所 事務局 Room A
審議事項：
① (公社) 調布青年会議所 2015 年度 4 月例会に関する件 (可決)
② (公社) 調布青年会議所 2015 年度 5 月例会に関する件 (可決)
③ (公社) 調布青年会議所 2015 年度 「2015 アースデイ In 調布」
後援名義受託に関する件 (可決)
④ (公社) 調布青年会議所 2015 年度 正会員入会に関する件 (可決)
協議事項：
① (公社) 調布青年会議所 2015 年度 6 月例会について

第6回理事会 日時：2015年4月23日(木) 20:00~22:00
会場：公益社団法人調布青年会議所 2015 年度 事務局 Room A
審議事項：
① (公社) 調布青年会議所 2015 年度 45 周年事業実行委員会設置に関する件 (可決)
② (公社) 調布青年会議所 2015 年度 「第 11 回深大寺短編恋愛小説『深大寺恋物語』公募事業」
後援名義受託に関する件 (可決)
③ (公社) 調布青年会議所 2015 年度 正会員入会に関する件 (可決)
協議事項：
① (公社) 調布青年会議所 2015 年度 6 月例会について
② (公社) 調布青年会議所 2015 年度 7 月例会について
③ (公社) 調布青年会議所 2015 年度 8 月例会について

第7回理事会 日時：2015年5月28日(木) 20:00~22:00
会場：公益社団法人調布青年会議所 事務局 Room A
審議事項：
① (公社) 調布青年会議所 2015 年度 6 月例会に関する件 (可決)
② (公社) 調布青年会議所 2015 年度 定款等改訂ワーキンググループ設置に関する件 (可決)
③ (公社) 調布青年会議所 2015 年度 グローバルフェスタ後援依頼に関する件 (可決)
協議事項：
① (公社) 調布青年会議所 2015 年度 7 月例会について
② (公社) 調布青年会議所 2015 年度 8 月例会について

第8回理事会 日時：2015年6月25日(木) 20:00~22:00
会場：公益社団法人調布青年会議所 事務局 Room A
審議事項：
① (公社) 調布青年会議所 2015 年度 7 月例会に関する件 (可決)
② (公社) 調布青年会議所 2015 年度 8 月例会に関する件 (可決)
③ (公社) 調布青年会議所 2015 年度 理事長選挙管理委員会設置に関する件 (可決)
④ (公社) 調布青年会議所 2015 年度 11 月例会に伴う実行委員会設立並びに
予算執行に関する件 (可決)
⑤ (公社) 調布青年会議所 2015 年度 正会員入会に関する件 (可決)
協議事項：
① (公社) 調布青年会議所 2015 年度 10 月例会(式典)について
② (公社) 調布青年会議所 2015 年度 10 月例会(事業)について

第9回理事会 日時：2015年7月23日(木) 20:00~22:00
会場：公益社団法人調布青年会議所 事務局 Room A
審議事項：
① (公社) 調布青年会議所 2015 年度 会員拡大についての調査研究及び
予算執行に関する件 (可決)
② (公社) 調布青年会議所 2015 年度 理事長選挙当選者承認に関する件 (可決)
協議事項：
① (公社) 調布青年会議所 2015 年度 10 月例会について

第10回理事会 日時：2015年8月27日(木) 20:00~22:20

会場：公益社団法人調布青年会議所 事務局 Room A

審議事項：

- ① (公社) 調布青年会議所 2015 年度 5 月例会決算報告承認に関する件 (可決)
- ② (公社) 調布青年会議所 2015 年度 調布ハロウィン 2015』後援名義受託に関する件 (可決)
- ③ (公社) 調布青年会議所 2015 年度 『商工まつり』後援名義受託に関する件 (可決)
- ④ (公社) 調布青年会議所 2015 年度 『調布よさこい 2015』参加に関する件 (可決)
- ⑤ (公社) 調布青年会議所 2015 年度 『セプテンバーコンサート JP2015in 調布』
後援名義受託に関する件 (可決)
- ⑥ (公社) 調布青年会議所 2015 年度 正会員入会に関する件 (可決)
- ⑦ (公社) 調布青年会議所 2015 年度 10 月例会日時場所承認に関する件 (可決)

協議事項：

- ① (公社) 調布青年会議所 2015 年度 9 月例会について
- ② (公社) 調布青年会議所 2015 年度 10 月例会について
- ③ (公社) 調布青年会議所 2015 年度 11 月例会について

第2回臨時理事会 日時：2015年8月31日(月) 20:00~20:30

会場：公益社団法人調布青年会議所 事務局 Room A

審議事項：

- ① (公社) 調布青年会議所 2015 年度 役員予定者承認に関する件 (可決)
- ② (公社) 調布青年会議所 2015 年度 9 月例会に関する件 (可決)

第11回理事会 日時：2015年9月30日(木) 20:00~22:00

会場：公益社団法人調布青年会議所 事務局 Room A

審議事項：

- ① (公社) 調布青年会議所 2015 年度 10 月例会に関する件 (可決)
- ② (公社) 調布青年会議所 2015 年度 広報についての調査研究に関する件 (可決)
- ③ (公社) 調布青年会議所 2015 年度 正会員入会に関する件 (可決)

協議事項：

- ① (公社) 調布青年会議所 2015 年度 11 月例会について
- ② (公社) 調布青年会議所 2015 年度 12 月第二例会について
- ③ (公社) 調布青年会議所 2015 年度 定款改訂について

第12回理事会 日時：2015年10月22日(木) 20:00~22:00

会場：公益社団法人調布青年会議所 事務局 Room A

審議事項：

- ① (公社) 調布青年会議所 2015 年度 11 月例会に関する件 (可決)
- ② (公社) 調布青年会議所 2015 年度 12 月第二例会 日時場所承認に関する件 (可決)
- ③ (公社) 調布青年会議所 2015 年度 定款改訂に関する件 (可決)
- ④ (公社) 調布青年会議所 2015 年度 正会員入会に関する件 (可決)
- ⑤ (公社) 調布青年会議所 2015 年度 他団体事業
(せんがわ劇場市民参加演劇) 協力に関する件 (可決)
- ⑥ (公社) 調布青年会議所 2015 年度 褒章委員会設置に関する件 (可決)

協議事項：

- ① (公社) 調布青年会議所 2015 年度 12 月第二例会について

第13回理事会 日時：2015年11月26日(木) 20:00~22:00

会場：公益社団法人調布青年会議所 事務局 Room A

審議事項：

- ① (公社) 調布青年会議所 2015年度 12月第一例会に関する件 (可決)
- ② (公社) 調布青年会議所 2015年度 12月第二例会に関する件 (可決)
- ③ (公社) 調布青年会議所 2015年度 福祉祭り参画に伴う予算執行に関する件 (可決)
- ④ (公社) 調布青年会議所 2015年度 『(公社) 調布青年会議所中長期ビジョン 2020』
に関する件 (可決)
- ⑤ (公社) 調布青年会議所 2015年度 『講演と映画の集い』後援名義受諾に関する件 (可決)
- ⑥ (公社) 調布青年会議所 2016年度 事業計画(案)承認に関する件 (可決)
- ⑦ (公社) 調布青年会議所 2016年度 予算書(案)承認に関する件 (可決)
- ⑧ (公社) 調布青年会議所 2016年度 組織図(案)承認に関する件 (可決)

協議事項：

なし

第14回理事会 日時：2015年12月24日(木) 22:00~23:00

会場：公益社団法人調布青年会議所 事務局 Room A

審議事項：

- ① (公社) 調布青年会議所 2016年度 1月例会に関する件 (可決)
- ② (公社) 調布青年会議所 2016年度 ホームページの改善・管理・更新に伴う
予算執行に関する件 (可決)
- ③ (公社) 調布青年会議所 2016年度 あすの調布の発行に伴う予算執行に関する件 (可決)
- ④ (公社) 調布青年会議所 2016年度 各クラブの名義使用に関する件 (可決)
- ⑤ (公社) 調布青年会議所 2016年度 正会員入会に関する件 (可決)

協議事項：

なし

理事会出席表

○：出席 ×：欠席 △：遅刻早退

回数	1	2	3	臨1	4	5	6	7	8	9	10	臨2
月/日	11/21	12/25	1/27	2/6	2/26	3/26	4/23	5/28	6/25	7/23	8/27	8/31
理事会出席率	81	77	86	68	90	81	72	90	95	81	90	68
理事会出席数	18	17	19	15	20	18	16	20	21	18	20	15
菅 寛人	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
高橋 裕二	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
川端 宏志	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
堀内 信宏	○	×	○	○	○	○	○	○	○	×	○	○
山田 啓二郎	△	○	○	○	○	○	×	×	○	○	×	×
遠藤 大貴	○	○	○	×	○	○	○	○	○	○	○	○
粕谷 洋亮	○	×	○	△	○	○	○	○	○	○	○	○
佐保田 豊太	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
鳩山 隆史	○	○	○	×	○	×	○	○	○	○	○	○
一志 浩平	×	○	○	○	△	○	○	○	△	○	○	○
井上 一格	×	×	△	×	○	×	△	○	○	○	○	△
遠藤 晃弘	×	○	×	○	○	○	○	○	○	○	○	×
大井 麗子	○	○	○	○	○	○	×	○	○	○	○	×
境屋 奈央子	○	×	×	×	×	○	×	○	○	×	○	×
志田 卓磨	○	△	×	×	×	×	○	○	×	×	×	×
白浜 利崇	×	○	○	×	○	×	×	×	○	○	○	×
増田 健治	○	○	○	○	○	○	×	○	○	×	○	○
渡邊 涼介	○	○	○	○	○	○	×	△	○	○	△	○
畑野 政大	○	×	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×
小笠原 長武	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
前村 久美子	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
瀧柳 伸央	○	○	○	×	○	○	○	○	○	○	△	○
セクレタリー	富沢	加園	平松	宮澤	垂見	富沢	川村	熊倉	白鳥	高橋秀	宮	垂見

11	12	13	14	合計	出席率	回数
9/30	10/22	11/26	12/24			月/日
81	90	71	100			理事会出席率
18	20	18	21			理事会出席数
○	○	○	○	16/16	100	菅 寛人
○	○	○	○	16/16	100	高橋 裕二
○	○	○	○	16/16	100	川端 宏志
○	○	○	○	14/16	87	堀内 信宏
○	○	×	○	11/16	68	山田 啓二郎
○	○	×	○	14/16	87	遠藤 大貴
×	○	○	○	14/16	87	粕谷 洋亮
○	○	○	○	16/16	100	佐保田 豊太
○	○	○	○	14/16	87	鳩山 隆史
×	○	×	○	13/16	81	一志 浩平
○	○	×	○	11/16	68	井上 一格
×	×	—	—	9/16	56	遠藤 晃弘
○	○	○	○	14/16	87	大井 麗子
○	○	○	○	9/16	56	境屋 奈央子
×	○	○	○	5/16	31	志田 卓磨
△	×	×	○	8/16	50	白浜 利崇
○	○	×	○	13/16	81	増田 健治
△	○	○	○	15/16	93	渡邊 涼介
○	○	○	○	14/16	87	畑野 政大
○	○	○	○	16/16	53	小笠原 長武
○	△	○	○	16/16	100	前村 久美子
○	○	○	○	15/16	93	瀧柳 伸央
根本	小池	土田	宮澤			セクレタリー

役員報告

副理事長 川端 宏志

2015年度、広報交流あすの調布創造委員会・総務委員会2015の二つの委員会を担当させていただきました。広報交流あすの調布創造委員会においては、4月VMV研修・広報を効率的に行うには、7月シニア合同例会12月卒業式とシニアクラブ先輩諸兄との交流を深める機会を意識し、設営、運営を行っていただきました。新入会員の多くがシニアクラブ先輩方との交流を深めることが出来たのではないのでしょうか。また、広報活動にも尽力頂き、あすの調布の発刊と委員会ならではの発想で毎回読者を楽しませていたはずです。

委員会メンバーには大変忙しい一年であったと思いますが、それぞれが成長することの出来る一年であったのではないのでしょうか。

総務委員会2015においては、新春地域懇談会・3つの総会を担当いただきました。新春地域懇談会では、調布青年会議所らしさとはを、追求し、それを表現頂きました。総会においては、「総会は青年会議所の最高意思決定機関である」を合言葉に設営動員を行っていただきました。至らない点はありましたが、この思いは必ずやメンバーに伝わったはず。総務委員会は、縁の下の力持ちとよく言われますがまさにその通りしっかりと目立たないところで会員を支えていただいた一年であったと思います。

2015年度、副理事長として何が出来て何が残せたかはわかりませんが、この経験を活かして今後の青年会議所運動を万進していきたいと思っております。

副理事長 堀内 信宏

第45代理事長菅寛人君を初めとする正会員の皆様、1年間大変お世話になりました。また、調布青年会議所シニアクラブ会長秋沢淳雄先輩を初めとする先輩諸兄、本年も引き続きのご指導をいただき誠にありがとうございました。そして、恋する中長期委員会委員長遠藤大貴君を初めとする委員会メンバーの皆様、1年間本当にご苦労様でした。

本年の私の役割は、①副理事長として管理理事をお支えすること②恋する中長期委員会担当副理事長として委員会の思いを当会にお伝えすること③正副会議の構成員として正副理事長からいただいたご意見ご指摘を委員会に上手に伝えること④理事の1人として当会の発展や会に所属することによる会員利益向上に寄与すること⑤正会員の1人として明るい豊かな社会を目的にJC運動に邁進すること等々、沢山ありました。

然るに、それらの役割を全うできたか問われたら、反省の弁に終始するでしょう。

「JCは失敗している場所である」「JCでの失敗を社会生活に活かせばいい」、先輩諸兄が異口同音に仰るお言葉です。2015年度での経験を今後を活かし、これからも不器用に前に進んでいきます。

最後に、副理事長という貴重な機会を与えてくださった管理理事を初めとする正会員の皆様に心より感謝申し上げます。私の役員報告とさせていただきます。ありがとうございました。

副理事長 山田 啓二郎

2015年度は青少年委員会の担当副理事用として、5月のわんぱく相撲調布場所、11月の青年経済人会議と、2つの事業を担当致しました。それぞれが実行委員会形式での事業であり、委員会から経験の浅い若手のメンバーを実行委員長として輩出させて頂き、事業に挑みました。どちらの事業においても当日を迎えるまで様々な苦労があり、副理事長として下支えをしなくてはならない部分において、もっと出来たことがあったのではないかなと反省する点も多々ありました。実行委員長を中心に実動できる少ないメンバーで準備を進め、当日には多くのメンバーの皆様にご協力を頂き、無事に事業を行うことが出来ました。2名の実行委員長が、大きく成長できる機会を設けられたこと、そして共に褒賞を受賞出来たことを嬉しく思います。そして周りを支えてくれた委員長・副委員長・委員会メンバーの皆様はこの場を借りて感謝申し上げます。一年間本当にありがとうございました。

監事 小笠原長武

2015年度は公益社団法人調布青年会議所にとり、創立45周年の記念式典及び祝賀会が行われ、また定款が改定されるなど一つの大きな区切りの年となりました。特に45周年に関わる事業として、3月例会及び6月例会と現役メンバーや地域の皆さんなど調布青年会議所のステークホルダーとなりうる多くの方々の意見を聴取する機会を設け、そこで得られたプロダクトを集約した上で中長期ビジョンの策定を行うなど、年間の事業計画において一つのコンセプトを持ってLOMの事業が執り行われたことは2015年度の調布青年会議所を特徴づける要素の一つではなかったのでしょうか。

監事としての私の一年を振り返りますと、任期一年目となった2014年度と比べてその職分を弁え、よりその職務において熟達すべきであったと心得てはおりますが、年間を通してまだまだ勉強不足であると思う機会も多く、反省すべき点も多々あったと悔悟の念を抱かざるを得ません。しかしながら同じ監事の職にあった前村監事との互助も得ながら、無事に任期を終ることができたことには大変感謝しております。ありがとうございました。

監事 前村久美子

昨年、本年と2年間監事の職を務めさせて頂き、客観的にこの調布青年会議所を見つめて参りました。本年度は45周年という節目の年であり今後5年を見据えた中長期ビジョンを掲げる等、自分たちの運動を改めて振り返り、組織のあり方を見つめ直した1年ではなかったかと思えます。本年の管理事務長の所信は、管理事務長らしいこのまちを心から愛する、地域愛あるれる所信でありましたが、特徴的なのは、組織内部のガバナンス強化を前面に打ち出していたことだと思っております。本年のスローガン「自らの確立 これからの飛躍へ」のもと、自分たちはどうあるべきかを常に考えると共に組織だけでなくメンバー自身が自己の成長にも繋げていけるような運動ができた1年であったことを監事としてご報告させて頂き、2年間監事を務めさせて頂きありがとうございました。

専務理事 瀧柳 伸央

専務とは、どのような仕事をすべきなのか。疑問から始まった一年間でした。一年間やり遂げ、感じたことは、LOMの窓口であり、内部を運営する権利がある専務は、一つ一つ細かく仕事を探すと、とてもやりきれない膨大な仕事量があること。青年会議所の情報が集中するため、采配ひとつでメンバーに様々な機会を提供できる立場であることがわかりました。昨年一年間、メンバーに少しでも多くの機会を提供できるよう、様々な情報を発信続けました。伝えきれなかった部分もあるかもしれません。しかし、少しでも青年会議所が日本中で実施している事業、ネットワークがわかり、調布青年会議所メンバーに「JC」に所属しているメリットがあることを感じてもらいたい。という思いで発信続けました。私自身もっとできたかもしれません。しかし、その思いは次世代に託し、機会があれば、助言できるようにしたいと思っております。一年間ありがとうございました。

副専務理事 渡邊 涼介

本年は、副専務として、理事長、専務を支えさせて頂きました。主に、専務室の議案作成を担当し、できる限り、恥ずかしくない議案を作成するよう心掛けました。残念ながら、至らないところも多くあり、特に、8月例会議案については、審議時ご迷惑をお掛けしてしまいました。もっとも、本年の専務室は、足りないところは互いに以心伝心で助け合う博愛精神があり、JC運動を楽しませていただきました。また、定款改定WGにも参加させて頂きました。定款について考えるきっかけとなっただけではなく、堀内リーダーの素晴らしい運営を見せていただくことができ、とても良い経験になりました。ありがとうございました。

財務担当理事 畑野 政大

2015年度が動き出そうとしている時期に予算の組み立てをはじめ、総会までという短い期間の中で予算を組み立てなければならないという焦りと不安、ドタバタのなかで進んできました。

そして総会で決議をいただき、2015年度の予算が動き出しました。もう少し早く自分のやるべきことを理解し準備をしていればスムーズに進めたのではないかと反省しております。

皆様の会費をどのように使うべきか、適正に使われているかということ考え、一年間緊張感をもって過ごさせて頂きました。また調布青年会議所の資金の流れや、運営の仕方など今まで知らなかった部分をより理解することができ、勉強になりました。この経験を残り2年ではありますが調布青年会議所運動に活かして行ければと考えます。

最後に、瀧柳専務、渡邊副専務の専務室の皆様にご助けをいただいたからこそ財務の仕事を進めることができました。感謝を申し上げます。一年間本当にありがとうございました。

委員会報告

広報交流あすの調布創造委員会

委員長 佐保田豊太

初の理事を受けさせて頂き、不慣れな部分が多く他の理事の皆様に変々多くのご迷惑をお掛けしながら委員会を運営して参りました。当初よりとにかく今までにない企画を形にしていこうという想いと、礎をしっかりと形成していこうという両極端な目標を掲げてまいりました。想いにあったのは、会員のモチベーションや、委員会運営についての会員同士の意識の差を非常に感じておったことがございます。私をはじめ、何もわからず JC 運動を行っている会員がどれほど多くいるのだろう、JC とはいったいなんなんだろうと疑問符が付いたまま、入会から今までを過ごしてきた会員に少しでも JC を学ぶ機会を、そして自らがそれを理解したうえで、運動に自発的になってもらいたいと感じておりました。偉そうなことをいっているようですが、私自身、何もわかっていないのが、スタートの時点でしっかりと不安となって表れていたからこそであります。

一年を通して結果として大きな経験をさせていただき、特に周りの委員会メンバーに助けられ、何とかやってこれました。周りを活かす大切さや、周りの成長が自分をどれだけ支えてくれるか、また、自分一人がどれだけ不甲斐ないかを認識できる一年になったのだらうと思ひます。

貴重な経験をさせていただいた会員皆様に心からの感謝をさせて頂きたく思っております。ありがとうございました。

副委員長 大井麗子

担当した卒業例会では、なるべく多くの卒業生に参加してもらえるようスピーチバック動画を用意したり、アトラクションでは動画の後に参加型の設えを準備したことにより、現役とシニアクラブがより交流を深め、卒業生にとっては思い出深い卒業式になったのではと感じておひます。

また、1年を通して、あすの調布の編集長として努めさせていただきました。佐保田委員長の魅力ある企画案の元、委員会メンバーが一体となって計5回を発行させていただき、賛否両論ありましたが、それだけ今年のアすの調布は価値のあるものだったと自負しておひます。

1年間、ありがとうございました。

副委員長 白浜利崇

今まで何もやってこなかった私を副委員長に誘ってくれた佐保田委員長をはじめとする理事役員の皆様に深く感謝いたします。最初は面倒だなという思ひや、出来るのかという不安な思ひが強かったのですが、実際に委員会運営に関わってみて、委員会メンバーや他のメンバーと話すことも多く、少しずつ近づいてくる卒業が非常にさみしいという風に思ってきました。今まで見えてなかった部分が見えた事によって卒業式のスピーチでも頭が真っ白になったくらい楽しい一年間を過ごすことが出来ました。ありがとうございました。

委員会開催一覧

回	開催日	会 場	内 容	委員数	出席人数
1	12/21	事務局	顔合わせ、あすの調布打合せ	10	8
2	1/15	事務局	あすの調布打合せ、4月例会	11	7
3	2/18	事務局	あすの調布打合せ、4月例会	13	10
4	3/17	事務局	あすの調布打合せ、4月例会	14	9
5	3/31	事務局	あすの調布打合せ、4月例会	14	7
6	4/16	事務局	4月例会、7月シニア合同例会	14	11
7	5/21	事務局	あすの調布打合せ、シニア合同例会	14	9
8	6/17	事務局	あすの調布打合せ、シニア合同例会	14	7
9	7/16	事務局	シニア合同例会	15	12
10	8/20	事務局	あすの調布打合せ、広報研究	15	9
11	9/17	事務局	広報研究、12月第二例会	16	10
12	10/15	事務局	広報研究、12月第二例会	18	10
13	11/19	事務局	広報研究、12月第二例会	18	10
14	12/10	事務局	12月第二例会	19	11

総務委員会 2015

委員長 鳩山隆史

15年度初理事で委員長という役職を頂き、右も左もわからない自分でしたが総務委員会 2015 のメンバーのおかげで1年間全うすることが出来た事、先ずもって感謝致します。また未熟な自分に多々ご指導をくださった管理理事長、川端宏志副理事長にも大変感謝しております。様々なご支援ご協力を頂きました調布JCメンバーの皆様にも感謝しかありません！私個人としても1年間、皆様に素晴らしい経験をさせて頂き、貴重な成長の場を頂きました。本当に何事も1人では何も出来ない事を猛烈に感じた1年でした。

2016年度、総務委員会 2015 の仲間が多くが理事に身を置く立場になりますが、どのように調布JCや地域社会で活躍していくのか楽しみです。

自分もも微力ながら皆様への恩を少しづつお返ししていく所存です。

最後にこれからも生業・家族・仲間を大事に共に運動していく事を御誓い致します。1年間本当に有難う御座いました。

副委員長 志田 卓磨

川端副理事長・鳩山委員長のもと、増田副委員長とともに賀詞交歓会・総会・HP 管理に発送作業と活動してまいりました。

年間通して青年会議所の活動を取り組んでくれるメンバーの「縁の下を支えになれば」という思いに重点を置き取り組みました。

鳩山委員長や、増田副委員長、川端副理事長、そして委員会メンバーの皆様にはご迷惑をおかけしましたが、このメンバーで副委員長を出来た事は、自分自身を振り返り、失敗もありましたが、成長を感じる事も出来た、大変有意義な1年間になりました。皆様、1年間本当にありがとうございました。

副委員長 増田 健治

主に、臨時総会（9月）、ホームページ更新及び管理、議事録のとりまとめを担当させて頂きました。

理事になって一番の学びは、特に「青年会議所」の名称の所以たる会議の進行方法でした。各事業が協議協議審議の3クールを経ていく中でどのようにブラッシュアップし、多くの人間の意見を実際に事業としてどう纏めていくかといった、その過程を学ばせて頂きました。青年会議所という器の中で磨き上げられた会議能力は、その器を飛び出したときに本当の意味で発揮されると考えています。卒業を迎えて地域に飛び出すその日まで、一年一年を大切にしていって、次年度以降も様々なことを学んでいきたいと思っております。

また日々の委員会運営では、事務局管理清掃、発送作業、議事録作成ということで、とにかく作業色が強くなりがちでメンバー同士の達成感が中々得にくい内容でしたが、鳩山委員長の人柄と尽力、そして委員会メンバーの意識の高さに助けられ、非常に纏まりのある委員会ではなかったかと思っております。

一年間この委員会を支えて頂いたメンバーに感謝を申し上げ、副委員長としての委員会報告と致します。本当にありがとうございました。

委員会開催一覧

回	開催日	会 場	内 容	委員数	出席人数
1	12//2	Room A	年間役割と新春地域懇談会について	12	10
2	12/16	アジアンタイプイ 2F	新春地域懇談会について及びHP改善について	12	7
3	1/6	Room A	新春地域懇談会の最終確認及び動員	11	10
4	1/19	Room A	定時総会について（テーマ・役割及び内容）	11	3
5	2/3	調風 3F	定時総会について及び名簿関係引き継事項の共有	11	9
6	2/17	若松屋	定時総会最終確認及びあすの調布創造委員会との懇親会（あすの調布の取材）	11	7
7	3/3	Room A	新春地域懇談会及び定時総会の反省	11	10
8	3/31	Room A	定時総会反省及び発送作業	11	11
9	4/27	Room A	事務局備品整理及び発送作業	11	10
10	6/16	Room A	事務局備品整理	11	8
11	7/7	Room A	事務局備品整理	11	10
12	8/4	Room A	9月臨時総会について （テーマ・役割及び内容）	11	9
13	8/18	Room A	9月臨時総会内容最終確認	11	10
14	10/2	Room C	9月臨時総会反省・定時清掃及び発送作業	11	9
15	10/20	Room C	12月臨時総会について （テーマ・内容・役割）	11	10
16	11/20	炉端調風	12月臨時総会最終確認	11	10

青少年委員会

委員長 粕谷 洋亮

本年は、初めての委員長職をやらせて頂きました。

わんぱく相撲と青年経済人会議という両事業共に実行委員会を設置するという中で大変なことも多くありましたが、一志副委員長、井上副委員長にそれぞれの事業を担当してもらい、調布青年会議所だけでなく、商工会青年部とも連携した事業運営を行う事が出来ました。

青年会議所にはいろいろな目的があると思いますが、本年は特に委員会メンバーの成長を感じる事が出来る1年になりました。両副委員長、委員会メンバーの皆様本当に1年間ありがとうございました。

副委員長 一志 浩平

2015年に、二回目の理事として青少年委員会の副委員長を拝命しました。自身は、伝統があるわんぱく相撲を担当させていただきました。2013年に、いちメンバーとしてわんぱく相撲 仙川場所に参加した経験がありましたが、その経験を基に調布駅前という素晴らしい立地で本事業を実施できたことは何物にも代えがたい経験であったと思っています。しかしながら、同時に調布 JC 入会4年目のメンバーとして、他のメンバー達の模範となり得たか、と自問自答すると反省する部分も多々あります。

私自身は、2016年度は理事職ではなくなりますが、2015年度に学んだ経験を基に調布青年会議所を盛り上げていくことで、恩をいただいた皆様への恩返しとなることと思っています。1年間ありがとうございました。

副委員長 井上 一格

入会が3年目ということで、青少年委員会副委員長と調布青年経済人会議の実行委員長という成長の場を提供していただきました。今年一年議案の書き方から、会議の進行等色々学ばせて頂きました。なかでも理事になり JC の時間が増えたことで時間の貴重さを再認識することが出来ました。色々な事を学ばせ気づかせてくれた粕谷委員長・山田副理事長・管理理事長にとっても感謝しています。そして、頼りない副委員長・実行委員長の私を支えてくれた委員会メンバーと実行委員会メンバーの皆様今年一年ありがとうございました。

委員会開催一覧

回	開催日	会 場	内 容	委員数	出席人数
1	1/28	調風	顔合わせ	14	7
2	2/4	事務局	わんぱく	14	6
3	2/17	事務局	わんぱく	14	6
4	3/16	事務局	わんぱく	14	6
5	3/31	事務局	わんぱく	14	7
6	4/16	事務局	わんぱく	14	6
7	4/30	たづくり	わんぱく公開委員会	14	8
8	6/10	事務局	青年経済人	14	8
9	7/6	事務局	青年経済人	14	8
10	7/16	事務局	青年経済人	14	7
11	8/3	事務局	青年経済人	14	8
12	8/20	事務局	青年経済人	14	5
13	9/7	商工会	青年経済人	14	9
14	10/5	事務局	青年経済人	14	7
15	10/14	事務局	青年経済人	14	4
16	11/2	アクロス	青年経済人	14	4
17	11/19	アクロス	青年経済人公開委員会	14	7

恋する中長期委員会

委員長 遠藤 大貴

新設の委員会を担当し、3つの例会を担当しました。メインの事業となる45周年記念事業に向けた3月例会と6月例会を構築し、中長期ビジョンの策定に紐づけました。また、現在の調布青年会議所に適した形の定款改訂というタスクもありました。今後2020年東京オリンピック・パラリンピックに向け、調布青年会議所の指針を築き上げる運動展開ができました。

副委員長 境屋 奈央子

恋する中長期委員会は調布青年会議所のビジョン策定と確立に向け一年間運動してまいりました。3月例会では5年後の調布の未来を描き調布青年会議所の課題を抽出し、6月例会は恋する調布座談会を開催し、調布青年会議所と関る方々と調布の将来像を描き意見交換を行いました。この2つの例会がビジョン策定の為の土台となり、調布青年会議所中長期ビジョンを45周年記念事業で掲げることができました。

委員会開催一覧

回	開催日	会 場	内 容	委員数	出席人数
1	1/13	事務局	全体の流れと3月例会について	6	14
2	2/17	事務局	3月例会について	5	14
3	3/5	事務局	3月例会について	5	14
4	4/16	事務局	6月例会について	5	14
5	5/21	事務局	6月例会について	5	14
6	6/4	事務局	6月例会について	5	14
7	7/16	事務局	45周年記念事業について	5	14
8	8/20	事務局	45周年記念事業について	5	13
9	9/17	事務局	45周年記念事業について	5	12
10	10/1	事務局	45周年記念事業について	5	12

理事長選挙管理委員会

委員長 戸井田 寛

第一回委員会

開催日時： 2015年7月2日(土)

開催場所： 事務局

出席者： 小笠原長武、畑野政大、戸井田寛、米谷慎太郎、平松拓也

会議内容： 2015年6月25日の第8回理事会において理事長選挙管理委員会の設立が可決され、告示のために開催

1. 正副委員長の選出 委員長 戸井田寛 副委員長 平松拓也
2. 選挙人名簿の確定をするために、財務担当理事より提出された正会員の現段階の年会費支払い状況報告を審査し選挙人名簿を作成
3. 理事長選挙細則の確認
4. 告知文書として、7月2日付けの理事長選挙告示(細則)と選挙人名簿の発送。

第二回委員会

開催日時： 2015年7月17日(金)

開催場所： 事務局

出席者： 小笠原長武、畑野政大、戸井田寛、米谷慎太郎、平松拓也

会議内容：

1. 2015年7月15日付けの理事長選挙管理委員会の定めた細則のうち、立候補の締め切りまでに、川端宏志君から立候補の届け出を受け、公益社団法人調布青年会議所「理事長選挙に関する規定」第16条に該当する立候補者とみなし、同17条による資格審査の結果、候補者として適格と判断し告示する。さらに立候補者が一名のみであったため、当委員会と同29条により「川端宏志」候補を公益社団法人調布青年会議所理事長選挙当選者として認定した。
2. 告知文書として、公益社団法人調布青年会議所理事長選挙当選者名(告示)、それに伴う、履歴書及び青年会議所における経歴書、青年会議所に対する意見書の作成と発送。

その後の流れ

理事会審議	2015年7月23日	議案 (公社)調布青年会議所理事長選挙当選者	可決
臨時総会	2015年9月8日	議案 (公社)調布青年会議所理事長選挙当選者	可決
臨時総会	2015年12月4日	議案 (公社)調布青年会議所理事長承認	可決

以上

褒賞委員会

委員長 畑野 政大

第1回 褒賞委員会の開催

開催日時：平成27年11月10日（木） 22:00~23:00

開催場所：事務局

出席者：5名（畑野政大、菅 寛人、高橋裕二、小笠原長武、前村久美子）

会議内容：委員長選出 畑野政大君

褒賞内規の確認。

申請期限を12月4日（金）正午とし、内規及び申請書類を理事メールにて配信することを決定。

第2回 褒賞委員会の開催

開催日時：平成27年12月5日（木） 12:30~14:00

開催場所：事務局

出席者：5名（畑野政大、菅 寛人、高橋裕二、小笠原長武、前村久美子）

会議内容：期限までに提出された申請書の内容を精査。ノミネート候補を選定する。併せて賞品について検討。
褒賞対象者（グループを含む）を部門ごとに検討し、以下の結果とした。

最優秀JAYCEE賞：井上 一格

優秀JAYCEE賞：該当者なし

最優秀新人賞：加藤 ゆか

優秀新人賞：小田井 清充

優秀新人賞：垂見 和子

最優秀グループ賞：広報交流あすの調布創造委員会

優秀グループ賞：総務委員会2015

特別賞（理事長特別賞）：堀内 信宏

特別賞（出向者特別賞）：遠藤 大貴

特別賞（出向者特別賞）：巴山 勝済

優秀例会出席賞：境屋奈央子、巴山勝済、小田井清充、高橋秀幸、粕谷洋亮、菅寛人、遠藤大貴、増田健治、佐保田豊太、大井麗子、白浜利崇、瀧柳伸央、川端宏志、堀内信宏、高橋裕二、前村久美子、小笠原長武君、畑野政大

以上 18名

褒賞発表および授賞式

上記褒賞委員会において決定した褒賞対象者を平成27年12月13日（日）開催の公益社団法人調布青年会議所2015年度12月第二例会（納会）にて発表し、賞状と記念品の授与を行った。

以上

	1月例会	2月総会	3月例会	4月例会	5月例会	6月例会	7月例会	8月例会	9月例会	10月例会	11月例会	12月第一例会	12月第二例会			
月	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	12			
日	14	19	19	19	10	18	22	28	8	6	22	4	13			
	新春地域懇談会	定時総会	5年後の調布の未来を描こうセミナー(明後日)	地域とのつながりを再確認し、発信しよう	わんぱく相撲調布場所	恋する調布座談会(調布の未来を描こう) CAFE	恋する調布座談会(調布の未来を描こう) ラフ・セッション	シニア合同例会「柴崎マツチンwithトワイニング」	商売繁盛&仲間ハハリのついでに「シブナス」	45周年記念事業の実施	調布青年経済人会議「子どもシヨラン」調布	臨時総会	卒業例会		平均出席率	
正会員数	61	61	62	63	64	64	65	64	65	67	62	62	62			
出席者数	41	35	39	39	46	44	37	33	33	52	40	38	50			
例会出席率	67%	57%	63%	62%	72%	69%	57%	52%	51%	78%	65%	61%	81%		64%	
スタッフ																
菅 寛人	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	13	100%
瀧柳 伸央	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	13	100%
川端宏志	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	13	100%
山田 啓二郎	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	委	○	11	85%	
堀内 信宏	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	13	100%	
畑野 政大	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	13	100%	
渡邊 涼介	○	×	×	○	○	○	○	○	委	○	○	○	○	10	77%	
高橋 裕二	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	13	100%	
前村久美子	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	13	100%	
小笠原長武	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	13	100%	
	10	9	9	10	10	9	10	10	9	10	10	9	10			
	100%	90%	90%	100%	100%	90%	100%	100%	90%	100%	100%	90%	100%			
広報交流あすの調布創造委員会																
佐保田 豊太	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	13	100%
大井 麗子	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	13	100%
白浜 利崇	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	13	100%
峯水 延浩	○	×	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	12	92%	
後藤 文管	○	×	×	○	○	○	○	×	委	○	×	○	○	8	62%	
相嶋 恵子	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	0	0%	
小田井 清充	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	13	100%	
巴山 勝清	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	13	100%	
三ツ木 秀章	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	0	0%	
山崎 友裕	×	○	○	○	○	○	○	×	○	○	×	○	○	10	77%	
平松 拓也	○	×	○	○	○	×	○	○	○	○	×	委	○	9	69%	
熊倉 亮			○	○	○	○	○	×	○	○	○	○	○	10	77%	
白鳥 伸一				○	×	○	×	×	○	○	×	○	○	6	55%	
杉本 美喜雄					×	×	×	×	委	×	×	委	×	0	0%	
山口 剛							○	×	×	×	×	委	○	2	22%	
西村 典敏									委	×	×	委	×	0	0%	
小池 武史										○	○	○	○	4	44%	
土田 敏晴										○	×	×	○	2	22%	
上條 辰徳											○	○	×	2	29%	
	8	6	9	11	10	10	11	7	4	13	9	12	14			
	73%	55%	75%	85%	71%	71%	73%	47%	25%	72%	47%	63%	74%			
恋する中長期委員会																
遠藤 大貴	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	13	100%
遠藤 晃弘	○	×	○	○	○	○	○	×	×	×				6	46%	
境屋 奈央子	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	13	100%	
山田 強	○	×	○	○	×	○	×	×	×	○				5	38%	
薄井 麻希子	×	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	委	○	11	85%	
石井 宏芳	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	○	×	×	1	8%	
川村 泰史	×	×	○	×	×	○	×							2	15%	
小林 達也	○	×	○	×	×	○	×	×	○	○	×	○	○	7	54%	
清水 崇司	×	×	×	×	×	×	×	×	×	○	×	×	×	1	8%	
戸井田 寛	×	×	○	×	×	×	×	×	○	○	×	×	○	4	31%	
中島 茂雄	×	×	×	○	○	○	×	×	委	○	×	委	○	5	38%	
林田 宗剛	×	×	×	×	×	×	×	×	委	×				0	0%	
横川 尚行	×	○	○	○	○	○	×	×	×	○	○	委	○	8	62%	
米山 力	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×				0	0%	
	5	4	9	7	6	9	4	3	5	9	5	3	7			
	36%	29%	64%	50%	43%	64%	29%	23%	38%	69%	56%	33%	78%			

	1月例会	2月総会	3月例会	4月例会	5月例会	6月例会	7月例会	8月例会	9月例会	10月例会	11月例会	12月第一例会	12月第二例会		
月	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	12		
日	14	19	19	19	10	18	22	28	8	6	22	4	13		
	新春地域懇談会	定時総会	5年後の調布の未来を描こうセミナー「明るい豊かな社会の実現を目標として」	地域とのつながりを再確認し、発信しよう	わんぱく相撲調布場所	恋する調布座談会～調布の未来を描こう～CAFE～	シニア合同例会「柴崎ラフ・ソニー・エネシー」	マツチン・ウィー・ハイ・マツチン	滝井繁盛&仲間リハビリのついでにマツチン	臨時総会	45周年記念事業の実施	調布青年経済人会議「子どもシユラン総選挙2015 in 調布」	臨時総会	卒業例会	平均出席率
総務委員会2015															
鳩山 隆史	○	○	○	×	○	○	○	○	○	○	○	○	○	12	92%
志田 卓磨	○	○	○	×	○	○	○	×	○	○	○	○	○	11	85%
増田 健治	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	13	100%
宮澤 学	○	○	○	○	○	○	×	×	○	○	○	○	○	11	85%
富沢 進太郎	○	○	×	×	○	×	×	×	○	○	○	○	○	8	62%
岸 祐輝	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×				0	0%
齊藤 定之	○	○	×	×	○	○	○	○	委	○	○	○	○	10	77%
高橋 秀幸	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	13	100%
垂見 和子	○	○	○	×	○	○	○	○	○	○	○	○	○	12	92%
根本 幸一郎	○	○	○	×	×	○	○	○	○	○	○	○	○	11	85%
宮 祐輝	○	○	×	×	×	○	×	×	○	×	×	○	×	5	38%
米谷 慎太郎	○	○	○	×	○	○	×	○	○	○	×	○	×	9	69%
	11	11	8	3	9	10	7	7	10	10	9	11	9		
	92%	92%	67%	25%	75%	83%	58%	58%	83%	83%	82%	100%	82%		
青少年委員会															
粕谷 洋亮	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	13	100%
一志 浩平	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	委	○	11	85%
井上一格	○	×	○	○	○	×	×	○	○	○	○	○	○	10	77%
加園 丈晴	○	×	×	○	○	×	×	○	委	○	○	○	○	8	62%
新田 朋彦	○	×	×	○	○	○	×	×	○	○	×	×	×	6	46%
井上 耕志	○	○	×	○	○	○	○	○	委	×	×	委	○	8	62%
加藤 ゆか	○	○	○	×	○	○	×	×	○	○	○	委	○	9	69%
佐藤 優	×	×	×	×	○	×	○	×	委	○	○	委	×	4	31%
高木 隆	×	×	×	×	×	×	×	×	委	×	×	×	×	0	0%
鳥居 秀浩	×	×	×	×	○	×	×	×	委	○	○	委	○	4	31%
西村 富雄	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	○	1	8%
蓮井 一仁	×	×	×	○	○	○	○	○	委	○	×	×	○	7	54%
原島 剛	×	○	×	○	○	×	×	×	委	○	○	委	○	6	46%
頼 俊宏	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×				0	0%
	7	5	4	8	11	6	5	6	5	10	7	3	10		
	50%	36%	29%	57%	79%	43%	36%	43%	36%	71%	54%	23%	77%		

公益社団法人 調布青年会議所 2015年度

決 算 報 告 書

貸借対照表

正味財産増減計算書

正味財産増減計算書（内訳表）

財産目録

計算書類に付する注記

収支計算書

以下のとおりご報告申し上げます。

公益社団法人 調布青年会議所 2015年度

理 事 長 菅 寛 人



専務理事 瀧 柳 伸 央



財務担当理事 畑 野 政 大



貸借対照表

平成27年12月31日現在

公益社団法人調布青年会議所

(単位:円)

科 目	当年度	前年度	増減
I 資産の部			
1 流動資産			
現金預金	1,639,653	1,275,726	363,927
未収入金	388,661	877,201	-488,540
立替金	0	84,000	-84,000
前渡金	0	30,000	-30,000
前払費用	550,000	850,000	-300,000
流動資産合計	2,578,314	3,116,927	-538,613
2 固定資産			
(1) 特定資産			
周年事業特定預金	0	800,000	-800,000
事務局取得資金特定預金	9,000,000	8,600,000	400,000
特定資産合計	9,000,000	9,400,000	-400,000
(2) その他固定資産			
建物附属設備	1,079,910	1,212,570	-132,660
什器備品	289,260	0	289,260
電話加入権	145,600	145,600	0
その他固定資産合計	1,514,770	1,358,170	156,600
固定資産合計	10,514,770	10,758,170	-243,400
資産合計	13,093,084	13,875,097	-782,013
II 負債の部			
1 流動負債			
未払金	182,103	978,979	-796,876
前受金	20,000	140,000	-120,000
流動負債合計	202,103	1,118,979	-916,876
負債合計	202,103	1,118,979	-916,876
III 正味財産の部			
1 一般正味財産	12,890,981	12,756,118	134,863
正味財産合計	12,890,981	12,756,118	134,863
負債及び正味財産合計	13,093,084	13,875,097	-782,013

正味財産増減計算書

公益社団法人調布青年会議所

自:平成27年1月1日 至:平成27年12月31日

(単位:円)

科 目	当年度	前年度	増減
I. 一般正味財産増減の部			
1. 経常増減の部			
(1) 経常収益			
① 受取入会金			
新入会員入会金	225,000	425,000	△ 200,000
② 受取会費			
正会員年会費	7,260,000	8,340,000	△ 1,080,000
賛助会員年会費	920,000	890,000	30,000
③ 事業収益			
事業協賛金	450,000	400,000	50,000
事業登録料(参加費)	210,000	90,000	120,000
④ 受取負担金			
出向者負担金	213,550	203,000	10,550
⑤ 雑収益			
受取利息収益	2,151	3,197	△ 1,046
その他雑収益	793,603	609,650	183,953
経常収益計	10,074,304	10,960,847	△ 886,543
(2) 経常費用			
① 事業費			
旅費交通費	1,200	239,900	△ 238,700
通信運搬費	800,229	630,119	170,110
減価償却費	187,842	202,236	△ 14,394
消耗什器備品費	146,686	37,231	109,455
消耗品費	2,572,289	3,612,683	△ 1,040,394
印刷製本費	1,886,539	1,444,908	441,631
水道光熱費	147,958	147,103	855
賃借料(会場使用料等)	342,016	1,062,634	△ 720,618
賃借料(事務所家賃)	295,800	295,800	0
賃借料(倉庫置き場)	29,580	29,580	0
諸謝金	606,800	896,500	△ 289,700
雑費	186,815	267,567	△ 80,752
② 管理費			
通信運搬費	9,170	7,168	2,002
減価償却費	2,670	2,874	△ 204
消耗什器備品費	2,084	529	1,555
消耗品費	232,414	1,348	231,066
印刷製本費	391,166	308,236	82,930
水道光熱費	2,101	2,090	11
賃借料(事務所家賃)	4,200	4,200	0
賃借料(倉庫置き場)	420	420	0
支払負担金	1,282,415	1,413,293	△ 130,878
慶弔費等	551,394	499,870	51,524
貸倒損失	255,000		255,000
雑費	2,653	3,800	△ 1,147
経常費用計	9,939,441	11,110,089	△ 1,170,648
当期経常増減額	134,863	△ 149,242	284,105
当期一般正味財産増減額	134,863	△ 149,242	284,105
一般正味財産期首残高	12,756,118	12,905,360	△ 149,242
一般正味財産期末残高	12,890,981	12,756,118	134,863
II. 正味財産期末残高	12,890,981	12,756,118	134,863

【別表F(2)各事業に関連する費用額の配賦計算表(役員等の報酬・給料手当以外の経費)】

事業年度	自 27 年 1 月 1 日	法人コード	A014986
	至 27 年 12 月 31 日	法人名	公益社団法人調布青年会議所

(上段:配賦の根拠数値、中段:配賦割合、下段:配賦額)(単位:円)

番号	科目名	各事業に関連する費用		配賦基準	公益目的事業会計		収益事業等会計		法人会計
		費用の名称	費用の額		公1 明瞭い豊 かな社会 創造事業	小計	共1 共益	小計	
1	消耗品費	消耗品の購入	183,988	使用割合	154,733 84.1%	154,733 84.1%	26,678 14.5%	26,678 14.5%	2,577 1.4%
					154,733	154,733	26,678	26,678	2,577
2	印刷製本費	印刷機(プリンター)保守料・その他印刷代	277,545	使用割合	233,415 84.1%	233,415 84.1%	40,244 14.5%	40,244 14.5%	3,886 1.4%
					233,415	233,415	40,244	40,244	3,886
3	通信運搬費	電話・FAX及び郵送物の発送費用	654,870	使用割合	544,851 83.2%	544,851 83.2%	100,849 15.4%	100,849 15.4%	9,170 1.4%
					544,851	544,851	100,849	100,849	9,170
4	消耗什器備品費	小額減価償却資産	148,770	使用割合	125,115 84.1%	125,115 84.1%	21,571 14.5%	21,571 14.5%	2,084 1.4%
					125,115	125,115	21,571	21,571	2,084
5	水道光熱費	事務局水道光熱費	150,059	使用割合	124,849 83.2%	124,849 83.2%	23,109 15.4%	23,109 15.4%	2,101 1.4%
					124,849	124,849	23,109	23,109	2,101
6	雑費	事務所及び事務所経費	189,468	使用割合	157,637 83.2%	157,637 83.2%	29,178 15.4%	29,178 15.4%	2,653 1.4%
					157,637	157,637	29,178	29,178	2,653
7	減価償却費	事務所内装設備	97,458	使用割合	81,962 84.1%	81,962 84.1%	14,131 14.5%	14,131 14.5%	1,365 1.4%
					81,962	81,962	14,131	14,131	1,365
8	減価償却費	給排水工事	19,374	使用割合	16,293 84.1%	16,293 84.1%	2,809 14.5%	2,809 14.5%	272 1.4%
					16,293	16,293	2,809	2,809	272
9	減価償却費	電気設備工事	15,828	使用割合	13,311 84.1%	13,311 84.1%	2,295 14.5%	2,295 14.5%	222 1.4%
					13,311	13,311	2,295	2,295	222
10	減価償却費	印刷機	57,852	使用割合	48,653 84.1%	48,653 84.1%	8,388 14.5%	8,388 14.5%	811 1.4%
					48,653	48,653	8,388	8,388	811
11	賃借料	事務所家賃	300,000	使用割合	252,300 84.1%	252,300 84.1%	43,500 14.5%	43,500 14.5%	4,200 1.4%
					252,300	252,300	43,500	43,500	4,200
12	賃借料	倉庫置き場	30,000	使用割合	25,230 84.1%	25,230 84.1%	4,350 14.5%	4,350 14.5%	420 1.4%
					25,230	25,230	4,350	4,350	420
	ページ	合計	2,125,212		1,778,349	1,778,349	317,102	317,102	29,761

法人コード	A014986
法人名	公益社団法人調布青年会議所

正味財産増減計算書内訳表
平成27年1月1日から平成27年12月31日まで

(単位:円)

科 目	公益目的事業会計		収益事業等会計		法人会計	内部取引控除	合計
	公益1 明るい豊かな社 会創造事業	小計	共益1	小計			
I 一般正味財産増減の部							
1. 経常増減の部							
(1) 経常収益							
受取入会金	112,500	112,500	40,647	40,647	71,853	0	225,000
新入会員入会金	112,500	112,500	40,647	40,647	71,853	0	225,000
受取会費	4,090,000	4,090,000	1,477,721	1,477,721	2,612,279	0	8,180,000
正会員年会費	3,630,000	3,630,000	1,311,523	1,311,523	2,318,477	0	7,260,000
賛助会員年会費	460,000	460,000	166,198	166,198	293,802	0	920,000
事業収益	660,000	660,000	0	0	0	0	660,000
事業協賛金	450,000	450,000	0	0	0	0	450,000
事業登録料(参加費)	210,000	210,000	0	0	0	0	210,000
受取負担金	0	0	0	0	213,550	0	213,550
出向者負担金会費	0	0	0	0	213,550	0	213,550
雑収益	1,075	1,075	200,388	200,388	594,291	0	795,754
預金利息	1,075	1,075	388	388	688	0	2,151
雑収入	0	0	200,000	200,000	593,603	0	793,603
経常収益計	4,863,575	4,863,575	1,718,756	1,718,756	3,491,973	0	10,074,304
(2) 経常費用							
事業費	5,484,998	5,484,998	1,718,756	1,718,756		0	7,203,754
旅費交通費	1,200	1,200	0	0			1,200
通信運搬費	681,034	681,034	119,195	119,195			800,229
減価償却費	160,219	160,219	27,623	27,623			187,842
消耗什器備品費	125,115	125,115	21,571	21,571			146,686
消耗品費	1,708,467	1,708,467	863,822	863,822			2,572,289
印刷製本費	1,516,301	1,516,301	370,238	370,238			1,886,539
水道光熱費	124,849	124,849	23,109	23,109			147,958
賃借料 (会場使用料等)	185,846	185,846	156,170	156,170			342,016
賃借料 (事務所家賃)	252,300	252,300	43,500	43,500			295,800
賃借料 (倉庫置き場)	25,230	25,230	4,350	4,350			29,580
諸謝金	546,800	546,800	60,000	60,000			606,800
雑費	157,637	157,637	29,178	29,178			186,815
管理費					2,735,687	0	2,735,687
通信運搬費					9,170		9,170
減価償却費					2,670		2,670
消耗什器備品費					2,084		2,084
消耗品費					232,414		232,414
印刷製本費					391,166		391,166
水道光熱費					2,101		2,101
賃借料 (事務所家賃)					4,200		4,200
賃借料 (倉庫置き場)					420		420
支払負担金					1,282,415		1,282,415
慶弔費等					551,394		551,394
貸倒損失					255,000		255,000
雑費					2,653		2,653
経常費用計	5,484,998	5,484,998	1,718,756	1,718,756	2,735,687	0	9,939,441
評価損益等調整前当期経常増減額	△ 621,423	△ 621,423	0	0	756,286	0	134,863
当期経常増減額	△ 621,423	△ 621,423	0	0	756,286	0	134,863
当期一般正味財産増減額	△ 621,423	△ 621,423	0	0	756,286	0	134,863

財 産 目 録

平成27年12月31日現在

公益社団法人調布青年会議所

(単位：円)

貸借対照表科目	場所・物量等	使用目的等	金額
I 資産の部			
(流動資産)	現金	手持現金	4,327
	普通預金	マイズ農業協同組合調布支店	124,465
	普通預金	みずほ銀行調布支店	71,275
	普通預金	三井住友銀行調布駅前支店	707,071
	普通預金	三菱東京UFJ銀行調布支店	732,515
		【現金・預金計】	1,639,653
	未収入金	自動販売機手数料	7,902
		公益目的事業・収益(共益)目的事業 及び管理目的に係る収入	
		公1「明るい豊かな社会創造事業」	180,911
		「収益(共益)事業」	199,848
		【未収入金計】	388,661
	立替金		0
		【立替金計】	0
	前渡金		0
		【前渡金計】	0
	前払費用	東京都調布市菊野台1-17-1	550,000
		公益目的事業、共益事業、管理目的 の事務に使用している事務所家賃の 平成28年1月分～平成29年10月分家賃	
		【前払費用計】	550,000
流動資産合計			2,578,314
(固定資産)	特定資産	周年事業特定預金	「定期預金」 マイズ農業協同組合調布支店
			特定費用準備資金としての積立金 公1「明るい豊かな社会創造事業」 実施のための積立金
			0
	特定資産	事務局取得資金 特定預金	「定期預金」 マイズ農業協同組合調布支店
			資産取得資金としての積立金 公益目的事業、共益事業、管理目的 の事務に使用する資産の取得資金
			【特定資産計】
			9,000,000
その他 固定資産	建物附属設備	事務所内装設備	(共用財産) うち公益目的保有財産84.1% うち共益目的保有財産14.5% うち管理目的の財源として使用 する財産1.4%
			665,963
			560,075
			96,566
			9,322
		給排水工事	(共用財産) うち公益目的保有財産84.1% うち共益目的保有財産14.5% うち管理目的の財源として使用 する財産1.4%
			227,819
			191,597
			33,034
			3,188
		電気設備工事	(共用財産) うち公益目的保有財産84.1% うち共益目的保有財産14.5% うち管理目的の財源として使用 する財産1.4%
			186,128
			156,535
			26,989
			2,604
	什器備品	カラープリンター	(共用財産) うち公益目的保有財産84.1% うち共益目的保有財産14.5% うち管理目的の財源として使用 する財産1.4%
			289,260
			243,268
			41,943
			4,049
	電話加入権	042(485)9630 1基	(共用財産) うち公益目的保有財産83.2% うち共益目的保有財産15.4% うち管理目的の財源として使用 する財産1.4%
			145,600
			121,139
			22,422
			2,039
			【その他の固定資産計】
			1,514,770
固定資産合計			10,514,770
資産合計			13,093,084
II 負債の部			
(流動負債)	未払金	電気代他、東京電力他 後納郵便、日本郵便(株)	管理目的 公益目的事業・収益(共益)目的事業 及び管理目的の業務に使用する費用
			33,157
			106,346
		封筒等印刷、南ティアーアート印刷	公益目的事業・収益(共益)目的事業 及び管理目的の業務に使用する費用
			42,600
			【未払金計】
			182,103
	前受金	賛助会費収入2件	公益目的事業・収益(共益)目的事業 及び管理目的の業務に関する前受収入
			20,000
			【前受金計】
			20,000
流動負債合計			202,103
負債合計			202,103
正味財産合計			12,890,981

計算書類に付する注記

1、重要な会計方針

(1)固定資産の減価償却方法

有形固定資産の減価償却方法は、定額法による。

(2)消費税等の会計処理

消費税等の会計処理方法は、税込方式による。

2、前払費用明細

(単位:円)

資産の内容	支出額	支払年月日	支払効力期間	前期末帳簿価額	当期費用計上額	期末帳簿価額
事務局賃貸料	1,500,000	平成24年11月1日	平成24年11月1日～平成29年10月31日(60月)	850,000	300,000	550,000
合計	1,500,000			850,000	300,000	550,000

3、その他固定資産明細

(単位:円)

資産の種類	取得価額	事業供用日	耐用年数	償却率	前期末帳簿価額	当期償却額	期末帳簿価額	当期末償却累計額
建物附属設備								
事務所内装設備	974,580	平成24年11月1日	10年	0.1	763,421	97,458	665,963	308,617
給排水工事	289,170	平成24年11月1日	15年	0.067	247,193	19,374	227,819	61,351
電気設備工事	236,250	平成24年11月1日	15年	0.067	201,956	15,828	186,128	50,122
建物附属設備計	1,500,000				1,212,570	132,660	1,079,910	420,090
什器備品								
カラープリンター	347,112	平成27年3月12日	5年	0.2	0	57,852	289,260	57,852
什器備品計	347,112				0	57,852	289,260	57,852
電話加入権								
一基	145,600	不明	—	—	145,600	—	145,600	—
電話加入権計	145,600				145,600	—	145,600	—
合計	1,992,712				1,358,170	190,512	1,514,770	477,942

上記の他、以下の固定資産を帳簿価額ゼロ円にて使用している。

資産の種類	取得価額	当期末償却累計額	期末帳簿価額
倉庫	370,000	370,000	0
パイプ椅子他	85,974	85,974	0
合計	455,974	455,974	0

2. 文化まちづくり事業費																		
	会誌「あすの調布」の発行		調布JICの魅力を発信できるHPの改善・管理・更新		地域活性化事業45周年記念事業		中長期ビジョン策定への意見抽出・模索 (3月)		中長期ビジョン策定に向けた情報共有 (6月)		継続的かつ効果的な広報の調査研究		福祉まつりの企画		他団体協力(さくらプロジェクト)		小 計	
	予算額	決算額	予算額	決算額	予算額	決算額	予算額	決算額	予算額	決算額	予算額	決算額	予算額	決算額	予算額	決算額	予算額	決算額
諸謝金	0	0	0	0	400,000	356,000	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	400,000	356,000
消耗品費	0	0	440,000	399,600	150,000	24,448	80,000	66,769	75,000	143,801	25,000	0	30,000	28,415	100,000	100,000	900,000	763,033
通信運搬費	40,000	0	60,000	98,256	150,000	10,148	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	250,000	108,404
印刷製本費	160,000	199,800	0	0	200,000	404,280	100,000	105,300	50,000	53,980	25,000	0	0	0	0	0	535,000	763,360
旅費交通費	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
賃借料	0	0	0	0	100,000	150,450	20,000	5,844	75,000	0	50,000	0	0	0	0	0	245,000	156,294
合 計	200,000	199,800	500,000	497,856	1,000,000	945,326	200,000	177,913	200,000	197,781	100,000	0	30,000	28,415	100,000	100,000	2,330,000	2,147,091

3. 産業経済事業費						
	青少年を中心とした地域経済発展の新しいモデルを目指す事業		広報の可能性と必要性を知り、新たな手法の創造		小 計	
	予算額	決算額	予算額	決算額	予算額	決算額
諸謝金	0	0	0	140,800	0	140,800
消耗品費	200,000	10,976	50,000	45,438	250,000	56,414
通信運搬費	0	4,833	0	0	0	4,833
印刷製本費	0	173,340	100,000	79,390	100,000	252,730
旅費交通費	0	0	0	1,200	0	1,200
賃借料	0	10,525	150,000	10,227	150,000	20,752
合 計	200,000	199,674	300,000	277,055	500,000	476,729

4. 青少年健全育成事業費				
	わんぱく相撲調布場所の開催		小 計	
	予算額	決算額	予算額	決算額
諸謝金	100,000	50,000	100,000	50,000
消耗品費	300,000	435,107	300,000	435,107
通信運搬費	50,000	22,946	50,000	22,946
印刷製本費	150,000	174,388	150,000	174,388
旅費交通費	100,000	0	100,000	0
賃借料	0	8,800	0	8,800
合 計	700,000	691,241	700,000	691,241

5. 指導力等研究実践事業費				
	人材育成を目的とする人づくり事業 農業種交流会		小 計	
	予算額	決算額	予算額	決算額
諸謝金	50,000	0	50,000	0
消耗品費	20,000	299,180	20,000	299,180
通信運搬費	10,000	0	10,000	0
印刷製本費	50,000	92,408	50,000	92,408
旅費交通費	0	0	0	0
賃借料	70,000	0	70,000	0
合 計	200,000	391,588	200,000	391,588

収益事業等会計(共益事業その他事業会計)										
	共益事業 新春地域懇談会の開催 (新年度の運動方針を発表する事)		共益事業 卒業例会・納会の開催 (専業年度を振り返る事業)		共益事業 シニアクラブ合同懇談会の開催		共益事業 会員開発戦略会議にかかる費用 会員拡大についての調査研究		小 計	
	予算額	決算額	予算額	決算額	予算額	決算額	予算額	決算額	予算額	決算額
諸謝金	100,000	60,000	0	0	50,000	0	0	0	150,000	60,000
消耗品費	100,000	15,432	500,000	421,712	20,000	400,000	80,000	0	700,000	837,144
通信運搬費	0	18,346	0	0	10,000	0	10,000	0	20,000	18,346
印刷製本費	100,000	171,630	100,000	150,480	50,000	0	10,000	7,884	260,000	329,994
旅費交通費	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
賃借料	100,000	48,950	150,000	104,220	70,000	0	3,000	3,000	320,000	156,170
合 計	400,000	314,358	750,000	676,412	200,000	400,000	100,000	10,884	1,450,000	1,401,654

監 査 報 告 書

1. 監査の実施

監事 高橋 裕二、前村 久美子は、平成28年2月5日、公益社団法人調布青年会議所事務局において、公益社団法人調布青年会議所の平成27年度（監査対象期間、平成27年1月1日から平成27年12月31日まで）の理事役員の職務、及び会計状況について監査を行いました。

なお、この監査においては、2015年度理事長 菅寛人、専務理事 瀧柳仲央、財務担当理事 畑野政大の3名が立ち会いました。

2. 監事所見

監査の結果、監事の意見は次の通りです。

- (1) 役員の職務状況は適正と認めます。
- (2) 会計業務については、正確、適正と認めます。

以上のとおりご報告いたします。

平成28年2月5日

監 事 高橋 裕二



監 事 前村 久美子

